

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間（人間と社会）

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間（人間と社会） 単位数： 1 単位

対象学年組：第1学年 A組～ I組

使用教科書：（「人間と社会 改訂版」（東京都教育委員会））

教科 総合的な探究の時間 の目標： 社会の一員として、生涯を他者とともにより良く生きる人格を形成し、探究心をもって自らの課題を見つけ解決できる資質と能力を育てる。

【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間（人間と社会） の目標： 探究の意義や価値を理解し、主体的・協働的に取り組むながら、よりよい社会の実現をめざす態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	序章「人間と社会～学習の視点～」 【思考力、判断力、表現力等】 自分の価値観や判断基準と向き合い、生きていく上で「大切にしたい」ことを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出す。	・指導事項 これから先の人生において、「大切にしたいこと」を考えることで、自分の判断の基準に気付き、考えを支える価値観や判断の基準をより確かなものにする。 ・教材「人間と社会」 ・一人1台端末の活用 等	【思考力、判断力、表現力等】 自分の価値観や判断基準と向き合い、生きていく上で「大切にしたい」ことを表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出している。		○	○		1
	第12章「支え合う社会」 【知識及び技能】 「人生のリスク」を想像し、それを支える自助・共助・公助について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 支え合うことやボランティアに参加することの意義について、まとめ表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出す。	・指導事項 第12章「支え合う社会」のテキストの内容と、防災訓練の体験活動を連動させ、支え合う社会についての理解を深める。 ・教材「人間と社会」 ・防災訓練ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 「人生のリスク」を想像し、それを支える自助・共助・公助について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 支え合うことやボランティアに参加することの意義について、まとめ表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出している。		○	○	○	9
2 学 期	第7章「選択し、行動する」 第16章「文化の多様性」 【知識及び技能】 多様な意見から自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考えて、問いに対する答えを導こうとすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	・指導事項 探究課題の設定に向け、問いを立て情報収集を行い、整理分析を行う。小さなサイクルで複数回問いを検討し、探究課題を深めていく。 ・教材「人間と社会」、探究ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 多様な意見から自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考えて、問いに対する答えを導こうとすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。		○	○	○	8
	第13章「地域社会を築く」 第17章「グローバル化が進展する社会」 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。	・指導事項 探究課題を設定し、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現する。 ・教材「人間と社会」、探究ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解出来ている。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとしている。		○	○	○	9

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ I 組

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標： 社会の一員として、生涯を他者とともにより良く生きる人格を形成し、探究心をもって自らの課題を見つけ解決できる資質と能力を育てる。

【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 探究課題に対する自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標： 探究の意義や価値を理解し、主体的・協働的に取り組みながら、よりよい社会の実現をめざす態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	探究課題に対する自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	ガイダンス 【知識及び技能】 探究課題の設定や調査・探究の意義を理解し、研究に向けた計画を立てられる。	・指導事項 年間計画について説明し、進路課題や沖縄探究課題など探究課題のテーマ設定について考えさせ、探究に向けた計画を立てさせる。 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 探究課題の設定や調査・探究の意義を理解し、研究に向けた計画を立てられている。	○			1
進路学習 【思考力、判断力、表現力等】 希望進路の実現に向け、自分の価値観や判断基準と向き合い、生きていく上で「大切にしたい」ことを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出す。	・指導事項 将来の職業を踏まえた自らの進路を考えさせるとともに、3年次の選択科目を見据えた大学探究活動を行う。外部講師の講話や大学の授業体験を通じて、自分の将来や進路選択について具体的に考えさせる。進路について調べたことをレポートにまとめ、その内容について生徒同士で意見交換させ、進路選択や将来設計について理解を深めさせる。大学等、自分の希望する進路についての訪問計画を作成させる。 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【思考力、判断力、表現力等】 希望進路の実現に向け、自分の価値観や判断基準と向き合い、生きていく上で「大切にしたい」ことを表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出している。		○	○	10	
沖縄探究活動 【知識及び技能】 沖縄に関する知識を身につけ、探究課題を設定する。 【思考力、判断力、表現力等】 沖縄に関する集めた情報を、整理分析し、まとめ・表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出す。	・指導事項 諸資料や調べ学習を行い、沖縄についての探究活動を行うとともに、まとめレポートの作成及び発表準備を行う。 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 沖縄に関する知識を身につけ、探究課題を設定できている。 【思考力、判断力、表現力等】 沖縄に関する集めた情報を、整理分析し、まとめ・表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに対し主体的に取り組むと同時に、他者の考えから新たな価値を見出している。	○	○	○	2	
2 学期	進路学習 【知識及び技能】 志望進路先のオープンキャンパスなどの情報から、必要な情報を精査する。 【思考力、判断力、表現力等】 精査した情報を多面的・多角的に捉えながらレポートにまとめ、報告する。	・指導事項 志望進路先について調べてきたことやオープンキャンパス等、実際に訪問し得てきた情報をレポートにまとめ、報告する。ライブプランの作成と並行して、大学研究を進め、3年次選択科目を決定する。 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 志望進路先のオープンキャンパスなどの情報から、必要な情報を精査できている。 【思考力、判断力、表現力等】 精査した情報を多面的・多角的に捉えながらレポートにまとめ、報告できている。	○	○		6
沖縄個人・グループ探究 【知識及び技能】 沖縄に関する諸資料や鑑賞する視聴覚教材から、自らが設定した課題について、必要な知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 設定した探究課題について、グループでポスターのまとめ、プレゼンテーションする。 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造しようとする態度を養う。	・指導事項 沖縄個人研究グループ内発表を基に、グループで探究課題を設定し、探究活動を行う。ポスターを作成し、クラス・学年でプレゼンテーションを行う。作成したポスターは文化祭で発表する。 ・ワークシート ・ポスター ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 沖縄に関する諸資料や鑑賞する視聴覚教材から、自らが設定した課題について、必要な知識を身につけられている。 【思考力、判断力、表現力等】 設定した探究課題について、グループでポスターのまとめ、プレゼンテーションすることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造しようとする態度を養うことができている。	○	○	○	8	

東京都立文京高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間 単位数：1単位

対象学年組：第3学年A組～I組

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	ガイダンス	・今年度の総合的な探究の時間の概要と課題研究の方法、レポートの作成や発表の仕方等について理解させる。		1
		進路選択の課題	・進路希望の上位2校に関する志望理由書（入口情報・中身情報・出口情報の研究を基に）をレポートにまとめる。	・レポートを提出させ、課題設定の明確さにより評価する。	3
	5	進路選択の課題発表	・志望理由書をプレゼンテーションできるようにまとめ、実際にプレゼンテーションを行う。	・わかりやすいプレゼンテーションとなったかを評価する。	4
		SOSの出し方に関する教育	・かけがえのない個人として生きていくために、強い心理的負担を受けた場合等における対処の仕方を身に付けさせる。		1
	6	自分の在り方生き方を追求する課題	・自ら設定した課題について、調査・研究を行わせる。	・調査・研究レポートの進行状況、取組の姿勢について評価する。	5
	7	自分の在り方生き方を追求する課題発表	・自ら設定した課題について、研究した内容の発表を行わせ、内容をまとめたレポートの提出。	・発表の内容や姿勢、提出したレポートの内容について評価する。	2
2	9	自己課題Ⅰの設定	・進路実現を含めた自分の興味関心や問題意識のある分野から自由に課題を設定する。	・調査・研究レポートの進行状況、取組の姿勢について評価する。	2
	10	自己課題Ⅰの研究	・進路実現を含めた自分の興味関心や問題意識のある分野を調査、研究する。		4
		自己課題Ⅰの発表	・自己課題Ⅰレポートをプレゼンテーションする。	・発表の内容や姿勢について評価する。	2
	11	自己課題Ⅱの設定	・進路実現を含めた自分の興味関心や問題意識のある分野から自由に課題を設定する。	・調査・研究レポートの進行状況、取組の姿勢について評価する。	2
	12	自己課題Ⅱの研究	・進路実現を含めた自分の興味関心や問題意識のある分野を調査、研究する。		4
		自己課題Ⅱの発表	・自己課題Ⅱレポートをプレゼンテーションする。	・発表の内容や姿勢について評価する。	2
3	1	全体のまとめ	・1年間の課題研究に対する自らの取組や他の生徒からの評価を基に、1年間の振り返りを行い、将来に向けた展望をもつ。	・これからの自らの取組や他の生徒からの評価を基に、これからの将来に向けた展望がもてたかを評価する。	3
	2				
配当時間数の合計					35